

豊川総合用水土地改良区

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>豊川総合用水土地改良区は、愛知県東三河地域の5市(豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市)の農用地へ農業用水を供給しています。</p> <p>「農業経営のコストを増やさず」「安心安全な配水」を行い、「資源を守る」という取組のもと、ICTを活用し、揚水機場の電気代等の削減を図り、組合員の負担軽減に努め、豊川用水二期事業の大規模地震対策を推進し、持続可能な社会の実現を目指します。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	<p>4, 8</p> <p>2, 6</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修の開催、外部研修の参加 ・農業用水管の改修事業等により、農業生産性を高める ・ICTを活用し電気代の削減 	<p>内部研修の年2回以上の開催 外部研修へ年2回以上の参加</p>
	<p>5, 8</p> <p>4, 15</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・女性理事の登用 ・上下流事業を通じて、水源地の小学校へ出前事業の実施 	<p>女性理事を2025年度までに10%</p>
<p>7, 9</p> <p>6, 12</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・農業用揚水機場にICTを導入し、電気料の削減 ・太陽光発電システムの設置 ・豊川用水二期事業大規模地震対策の推進 ・農業用水の適正な配水 	<p>2023年度までに新たに農業用揚水機場3地区へ導入</p>	